

令和7年度 紀美野町立野上小学校スクールプラン

<紀美野町 教育の基本目標>

子どもが輝き 大人が学び続け
心豊かに生きる教育の町

かなえたい夢を持ち新しい自分を
発見し挑戦する心を育成する

【教育目標】 心豊かに たくましく
ともに意欲をもって学び続ける野上の子

<校訓> 志高く、歌声・挨拶が響き、
笑顔と花のある学校

めざす児童像

- 考える子
- やりとげる子
- 挑戦する子
- 協働できる子

保護者・地域の願い

- ・相手のことを考え、人をおもいやることができる。
- ・いろいろなことに根気強く取り組むことができる。
- ・人の話をしっかり聞き、自分の考えを的確に伝えることができる。

重点目標

心豊かに

豊かな人間性

- 安心・安全な環境の確立
・「肯定的な行動支援」に学校全体で取り組む。
- 思いやりの心の育成
・自らの生き方と結びつけて考える道徳の時間を中心として、豊かな心を培う。
- 多様性を認める態度の育成
・多様な相手の考えを理解したり協働したりしていくことができる集団づくりを目指す。

たくましく

健康で安全な生活

- 望ましい運動習慣の育成
・体育やスポーツイベント等を通じて体力づくりと運動を楽しむ習慣を養う。
- 基本的生活習慣の確立
・健康・食育指導を通して、自らの体調を管理する知識と態度を養う。
- 自らの命を守る児童の育成
・発達段階に応じた「安全教育」や「防災教育」を実施する。

ともに意欲をもって学び続ける

学ぶ意欲・確かな学力

- 主体的・対話的な学びを引き出す授業設計
・学びを支える学習集団づくりに取り組む。
- ・授業の基礎・基本3か条に基づいた授業を統一して行う。
- ICT機器の効果的な活用
・タブレット等で個別最適な学習課題を提示する。
- 個に応じたきめ細やかな指導
・TT授業において、個に応じた指導を展開する。

野上の子

家庭・地域との連携

- 家庭・地域との双方向連携
・学校だよりやメール配信システム等で情報発信・情報共有する。
- ・家庭学習の手引きを活用し、学校と家庭での学習習慣を定着させる。
- 地域の資源活用の促進
・学校運営協議会、紀美野共育コミュニティ等と連携・協働する。

児童質問紙・学校評価アンケート等において、それぞれ該当する項目において、肯定的評価80%以上を目指す。

業務改善を積極的に行い、児童と向き合う時間や授業の質を高める教材準備や研修の時間を確保する。

(会議の持ち方の見直し) (児童の16時完全下校の徹底) (教員業務支援員の活用) (水曜日5限終了後完全下校)
(ICTを活用した会議の簡略化) (学期末等に「業務推進日」を設置)